



『ごくらくももんちゃん』

とよたかずひこ／さく・え
童心社

ももんちゃんがお風呂に入っていると、きんぎょさんやさぼてんさんたちが入ってきて、みんないっしょに「あー ごくらく ごくらく」とっても幸せ。ももんちゃんの愛くるしい表情に心もあたたかくなります。



『このはなだれの?』

堀 浩／監修 内山 晟／写真撮影
ひさかたチャイルド

いろいろな動物の鼻が次々と登場。実物そのままの大きさの「鼻」の写真は迫力満点。見ているだけでも楽しいけれど、それぞれの鼻の役割も書かれています。親子で楽しく学べる写真絵本です。



『こんとあき』

林 明子／さく
福音館書店

こんは、あきが赤ちゃんの時から一緒にいるきつねのぬいぐるみ。ふたりはとてもなかよしです。ある日、こんの腕がほころびてしまい、おばあちゃんに直してもらうため、ふたりのたびがはじまります。こんとあきの会話や表情がほほえましい絵本です。



『三びきのやぎのがらがらどん』

マーシャ・ブラウン／え せたていじ／やく
福音館書店

「がらがらどん」という名前の3匹のやぎが、山の中の谷川にかかる橋を渡ろうとしますが、橋の下には気味の悪いトロールが住んでいました。3匹は知恵をはたらかせますが、さて、どんなふうにするのでしょうか。